

スポットバイトル利用規約

この利用規約（以下「本規約」といいます）は、ディップ株式会社（以下「ディップ」といいます）が提供するスポットバイトルの提供条件およびディップと利用者との間の権利関係を定めています。

スポットバイトルの利用に際しては、本規約の全文をお読みいただき、本規約に同意の上でこれを利用するものとします。

第1条 （適用）

1. 本規約において使用する以下の用語は、以下の各号に定める意味を有します。
 - (1) 「本サービス」とは、ディップが「スポットバイトル」という名称で提供する、日本国内にて日々または臨時的に雇用される求人への職業紹介を行うサービスをいいます。
 - (2) 「本アプリ」とは、ディップが本サービス用に提供する利用者向けのモバイルアプリケーションをいいます。
 - (3) 「利用企業」とは、本サービスを通じて利用者と雇用契約を締結し、利用者から労務の提供を受けることを企図する個人、法人または団体であって、ディップと本サービスの利用契約を締結した者を意味します。
 - (4) 「利用者」とは、本サービスを通じて利用企業と雇用契約を締結し、利用企業に労務を提供することを企図して、本サービスを利用する個人をいいます。
 - (5) 「応募者」とは、本サービスを通じてディップが紹介する利用企業の求人に対して、本アプリを通じて応募する利用者をいいます。
 - (6) 「知的財産権」とは、著作権、特許権、実用新案権、商標権、意匠権その他の知的資産（知的財産基本法に定める知的資産をいいます）に関して法令（外国の法令を含みます）により定められた権利または法律上保護される利益に係る権利をいい、登録が可能な知的財産権につきその登録を受ける権利、ノウハウその他の営業秘密および限定提供データが含まれるものとします。
2. 本サービスを提供するアプリケーションまたは関連するサービスサイト上に掲載される利用ルールやその他のガイドラインは、本規約と一体として本規約の一部を構成するものとします。なお、これらの利用ルールやガイドラインと本規約の本体の記載に矛盾または抵触がある場合には、本規約の本体の記載が優先して適用されます。

第2条 （本サービス）

1. 本サービスは、ディップが運用する情報システム（以下「本システム」といいます）を利用して、利用者に対し、日本国内にて日々または臨時的に雇用される求人への

職業紹介を行うサービスです。ディップは、本サービス上でこれに付随または関連するサービス（雇用に関する情報の提供に関するものを含みます）を提供することができるものとします。

2. 雇用契約は利用者と利用企業との間で締結され、ディップはその当事者となることはなく、また締結された雇用契約の条件や履行に関与することはありません。利用者は、自らの責任のもとで利用企業と雇用契約を締結し、締結された雇用契約について生じた一切のトラブルは、利用者と利用企業の間で解決するものとし、ディップはこれらに関わることはありません。
3. 利用者は、本サービスの提供を受けるに当たり、アプリストアを通じて、本アプリをモバイル端末にダウンロードする必要があります。本アプリは本サービスの提供を受ける目的にのみ利用者に対してその利用を非独占的に許諾されたものであり、ディップまたはそのライセンス元がすべての権利を留保しています。

第3条 （アカウント登録）

1. 本サービスの利用希望者は、本規約にご同意の上、ディップの定める手続および方法に従い、アカウントの登録に必要な情報（以下「登録事項」といいます）をディップに提供することにより、アカウント登録の申請を行っていただく必要があります。
2. 利用者は、アカウント登録申請がディップの審査を通過すると、本サービスを利用できるようになります。
3. ディップは、その裁量によりアカウント登録申請もしくは再登録申請を承認しないことまたは一部機能の利用停止等を行うことがあります。ディップは、これらの措置を講じた理由について一切開示義務を負わないものとします。ディップが登録申請を不承認する場合として、例えば、以下の各号のいずれかに該当する場合があります。
 - (1) 本規約またはディップが提供する他のサービスの規約に違反したことがある場合
 - (2) 第三者になりすました場合
 - (3) 登録事項の全部もしくは一部につき虚偽、誤記もしくは記載漏れがあった場合
 - (4) 過去に本サービスの登録を抹消された者および現在利用制限等を受けている者からの申請である場合
 - (5) 18歳未満であるとき
 - (6) 未成年者、成年被後見人、被保佐人または被補助人のいずれかであり、法定代理人、後見人、保佐人または補助人の同意等を得ていなかった場合
 - (7) 第20条に規定する反社会的勢力である、または資金提供その他を通じて反社会的勢力の維持、運営もしくは経営に協力もしくは関与する等反社会的勢力と

の何らかの交流もしくは関与を行っている場合

- (8) アカウント登録済みの電話番号と同一の電話番号を登録申請した場合
- (9) 前各号のほか、不適切なアカウント登録であるとディップが判断した場合
- (10) その他、ディップが申請者による本サービスの利用を適当でない判断した場合

第4条 (アカウントの管理)

1. 利用者は、アカウントの使用・管理を自らの責任で行うものとし、第三者に行わせることはできません。
2. 利用者は、自己のアカウントの使用および管理について、一切の責任を負担するものとし、利用者のアカウントの管理が不十分なため、第三者に使用されることによって生じた損害はすべて利用者が負担するものとし、利用者は、アカウントが盗まれ、もしくは第三者に使用されているまたはそれらのおそれがあることを知った場合には、直ちにその旨をディップに通知するとともに、ディップの指示に従うものとし、
3. 利用者は、ディップへ正確かつ最新の情報を提供、登録し、自らの責任で本サービスを利用するものとし、
4. 利用者は、情報に変更があった場合、直ちに最新かつ正確な情報に変更するものとし、利用者がこの変更義務を怠ったことによって生じたトラブルや損害等（利用者が指定する金融機関口座が不正確であることその他ディップの責に帰すべきでない事由によって振込送金が行えないことによるものを含みます）については、すべて利用者が負担するものとし、
5. 利用者は、理由の如何を問わず、アカウントを第三者に使用させ、あるいは譲渡、貸与、名義変更、売買、担保設定等できません。
6. 利用者は、提供情報または登録事項に起因して利用企業等の第三者との間で紛争等が生じた場合、自らの責任において、これを解決するものとし、

第5条 (利用者準備)

利用者は、本アプリをダウンロードし、本サービスへアクセスするための通信インフラ、スマートフォン端末等を自らの責任と費用負担にて準備、設置または操作等をする必要があります。ディップは、これらの準備、設置または操作方法等について、一切関与しません。

第6条 (端末情報の取得)

利用者がアカウント登録した本人であることを認証するため、ディップは利用者が本サービスを利用いただく際に端末情報を取得します。取得した端末情報は、利用

者が退会処理されるか、本アプリをアンインストールするまで、利用者の情報と紐づけられて管理されます。

第7条 (情報の提供と応募)

1. ディップは、アカウント登録した利用者に、利用企業が本システムを通じて登録した求人情報のうち本システムが適切と判断したものを、本アプリを通じて閲覧することを許諾します。
2. 利用者は、本アプリを利用して、利用者が選択した利用企業の登録する求人に応募することができるものとします。
3. 利用者は、求人に応募することにより、利用者の氏名、連絡先、スキル、本サービスの利用回数・時間、ペナルティポイント数、金融機関口座、その他本サービスを通じてディップが取得した利用者に関する情報が利用企業に提供されること、また、雇用契約の終了後も、今後のマッチングに資するために、利用者に関する同様の情報がその利用企業に提供されることに同意したものととして取り扱われます。
4. 応募者は、利用企業の求人に応募することにより、ディップおよび利用企業に対し、自らがその求人に応じて労務を提供するために必要な能力、資格等を持つ者であることを表明し保証したものととして取り扱われます。
5. 利用者は、ペナルティポイントが累積し、ディップがあらかじめ定める基準に達した場合には、その後1年を経過するまでの間、求人に応募することができなくなる場合があります。
6. ディップは、利用者から求人への申込みがなされた場合であっても、利用企業より示された選考基準に基づいてその適合度合いを判断した結果、ディップから求人への推薦を行わない場合や、応募者に選考基準に適合しない旨のご連絡をする場合、または求人の申込みを受け付けない場合があります。なお、ディップは、選考基準や判断理由などをお伝えすることはできません。
7. 利用者から求人への申込みを受け付けた場合であっても、利用企業による選考の結果、承諾が拒否される場合があります。なお、ディップは、選考基準や判断理由などをお伝えすることはできません。

第8条 (雇用契約の締結)

1. 応募者は、就業日に利用企業が指定する就業場所に来所のうえ、本アプリを利用して利用企業との間の雇用契約を締結するものとします。利用企業の求人に応募した場合であっても、本項の定めにしたがって就業日に就業場所に来所して所定の契約手続きを完了するまでは、利用企業との雇用関係は成立しません。
2. 本サービスによる求人への応募の受付により、就業が保証されるものではないことにご注意ください。利用企業の求人に応募した場合であっても、就業日までに利用

企業に生じた事由により、利用企業から雇用の辞退を申し渡される可能性があります。この場合、利用企業から交通費等が支払われないことがあります。その理由のいかんを問わず、就業に至らなかった応募者に対してディップは何らの責任を負わず、応募者は自ら利用企業との間で問題を解決しなければならないものとしします。

3. 本サービスを用いて雇用契約を締結することにより、利用者は、利用企業が本システムにより労務提供の開始や終了の確認機能、休憩時間の控除や手当の付与等のための時間計測機能を利用することに同意したことになります。なお、利用者が、本システムが利用者に要請する所定の操作を行わず、または本システムが要請する行動をとらなかったことにより、労務提供の開始や終了の時刻等が確定しない場合や実態と齟齬が生じた場合、利用企業が確認した事実その他の事情に基づいて関連する時刻を決定することがあります。これにより利用者に損害が生じ、または利用企業との間にトラブル等が生じた場合であっても、ディップは責任を負いません。
4. 本サービスは、労働条件を明示し PDF ファイルにより外部出力を行う本システムに備えられた機能を利用することができます。利用者は、本サービス上での求人に際して労働条件の明示、雇用契約締結の際の労働条件の明示および労働条件の変更、特定、削除、追加内容の明示が本システムを用いて電磁的方法により行われることを希望し、これに同意するものとしします。なお、利用者は PDF ファイルをダウンロードしてこれを端末に保存することができ、これを印刷することにより書面を出力することもできます。
5. 本サービスを用いて求人に応じる利用者は、取扱職種の範囲等、手数料に関する事項、苦情の処理に関する事項、利用企業の情報および求職者の個人情報の取扱いに関する事項、従事すべき業務の内容および賃金・労働時間その他の労働条件等について、本システムを通じて本サービスの画面に表示することに同意するものとし、書面を必要とする場合にはこれを端末に電子的に保存し印刷により書面を出力するものとしします。

第9条 (勤怠の管理・評価等)

1. 本サービスにより求人に応じる利用者は、利用企業が本システムに備えられた労務提供の開始または終了の打刻、休憩時間の控除や、手当の付与等の機能を利用して、利用者の勤怠を管理することを同意するものとしします。
2. 利用者は、本アプリを通じて、ディップの定める期限までに、労務提供の開始または終了の打刻、休憩時間の打刻を行うものとしします。
3. 利用者の就労中の勤怠の管理は、本システムを利用して利用企業自身がこれを行うものであり、ディップが行うものではありません。勤怠の管理、休憩時間の控除や手当の付与等の労務管理に関連した利用企業との間のトラブルは、すべて利用者と利用企業との間で解決するものとし、ディップはこれに関与することはありません。

4. ディップが定める期限までに、利用企業が打刻の承認もしくは差戻をせず、または差戻し後に利用者が打刻の修正を行わない等により、勤怠の打刻が確定しない場合、ディップは、本アプリを通じて取得したデータをもとにディップが定めた基準に従い、労働条件通知書に記載の金額または算定方法により賃金等の金額を算定し、支払手続を行うことができるものとします。これにより実際に発生した賃金等と差違が生じた場合については、ディップでは実際の賃金等の額を確認することができないため、利用企業との間で必要な精算をするなど、利用者自身が利用企業との間で問題を解決するものとします。ディップはこれらの問題や手続きに関与することはありません。
5. 利用者は、以下の各号のいずれかに該当する場合には、ディップによってペナルティポイントを課されることがあります。なお、利用者は、自らのペナルティポイント数を確認することはできず、また、ディップは、利用者のペナルティポイント数およびペナルティポイント付与の理由について一切開示義務を負いません。
 - (1) 正当な理由なく欠勤、遅刻または早退したとき
 - (2) 利用企業の業務上の指示に従わなかったとき
 - (3) 前各号のほか、ディップが別途規定する基準に違反したとき

第10条 (賃金の支払い等)

1. 本サービスを通じて締結された雇用契約に基づく賃金（交通費を含みます。以下同じ）は、利用企業からの依頼により、ディップが本サービス上に明示する一定の払込日（以下「指定支払日」といいます）に、立替払いすることによって支払われます。なお、賃金は、利用者がディップ指定の金融機関の中から、利用者が登録した利用者名義の金融機関口座宛てに、振込送金する方法により支払われるものとし（ただし、システムの都合等により、その支給日より前に支払うことがあります）、振込手数料は、ディップがこれを負担します。
2. 賃金額等支払明細書および源泉徴収票（以下「源泉徴収票等」といいます）は、本サービスに関するディップのカスタマーサポートセンターにお問い合わせいただくことにより発行を受けることができるものとします。なお、利用者は、源泉徴収票等またはこれらに記載すべき事項について、本アプリ上で表示および提供されることをあらかじめ承諾するものとします。また、これらの事項は、本アプリ上に記録されます。
3. 利用者は、ディップが定めるところにより賃金の支払いまたは源泉徴収票等の交付が利用企業から行われることがあることをあらかじめ承諾するものとします。
4. 利用者が金融機関口座の登録を懈怠した場合もしくは遅延した場合、または金融機関口座の指定を誤ったことその他の理由により金融機関口座が利用者の名義でない場合には、ディップは賃金等の支払いを行うことができない場合があります。なお、

ディップは、金融機関の口座の指定が懈怠もしくは遅延された場合または指定された金融機関の口座名義が利用者のもとは異なることによって賃金等の支払いを行うことができなかった場合において、利用者に生じた損害について、ディップの責めに帰すべき事由がある場合を除き、一切の責任を負いません。

5. 第1項の規定に基づく賃金等に関する最初の指定支払日以降、利用者が金融機関の口座の登録を懈怠もしくは遅延し、または金融機関口座の登録を誤ったことその他の理由により金融機関口座が利用者の名義でない状態が3年間継続した場合には、利用企業およびディップは、その賃金等の支払義務を免れるものとします。
6. 本条の定めにかかわらず、利用者の利用企業に対する賃金等の債権について、債権差押通知または差押命令（仮差押えに関するものを含みます。以下、これらを総称して「債権差押通知等」といいます）が利用企業に対して送達された場合、ディップは、利用者に対して賃金等の立替払いを行わないものとします。ディップが利用企業に対する債権差押通知等の送達を知らずに利用者に対し賃金等を支払った場合において、賃金等の取扱いについては利用者と利用企業との間で協議により解決するものとします。ディップが本項に従い、賃金等の立替払いを行わなかったことまたは行ったことに関連して利用者に生じた損害について、ディップは一切責任を負いません。

第11条 （Good Job ボーナス）

1. 本サービスを通じて締結された雇用契約に基づき利用者が就労し、利用企業がその就労につき「Good」の評価を行った場合に、ディップから利用者に対して Good Job ボーナスを付与することができるものとします。
2. Good Job ボーナスは、ディップが定める基準によりその付与の可否や付与額が決定され、利用者には Good Job ボーナスの付与が保証されるものではありません。なお、Good Job ボーナスは法令に定める賃金ではありません。
3. 付与が確定した Good Job ボーナスは、その支給決定後最初の賃金の指定支払日に、賃金と併せて、利用者が登録した金融機関口座に振込送金する方法により支払われます。Good Job ボーナスの支払いについては、前条第1項、第4項および第6項の規定が準用されます。
4. ディップが Good Job ボーナスの支給を決定した後、最初の賃金の支払日までに180日を経過し、Good Job ボーナスを受領されない場合は、利用者はその Good Job ボーナスを受領する権利を喪失するものとします。

第12条 （サービスの利用制限）

1. ディップは、本サービスのご利用をアカウント登録者に限定したり、一定の年齢以上の方に限定したり、ディップが定める本人確認などの手続を経て一定の要件を満

たした利用者のみ限定したりするなど、利用に際して条件を付することができるものとします。

2. ディップは、社内に定める一定のルールに従い、利用者によるアカウントへのアクセスを停止することにより、本サービスの利用を制限することができるものとします。

第13条 （権利帰属等）

1. 本サービスを通じて利用者が投稿する文章、画像等のコンテンツ（以下「利用者コンテンツ」といいます）の権利は、利用者に留保されます。
2. 利用者は、利用者コンテンツについて、ディップに対し、本サービスの提供、改善または宣伝広告に必要な範囲で、非独占的に使用し、複製・翻案し、公衆送信その他利用する権利を再許諾可能な形で許諾するものとします。利用者は、ディップが本項の範囲で利用者コンテンツを使用または利用することに関し、著作者人格権を行使しないことに同意するものとします。
3. 利用者は、利用者コンテンツの投稿により、第三者の知的財産権、名誉・信用・プライバシー・肖像権等の人格的権利または契約により設定された権利その他のいかなる権利または利益も侵害してはならないものとします。
4. 本サービスに表示されるコンテンツ（文章、図表、画像、音声等）に含まれる知的財産権ならびに本システムおよび本アプリを構成するソフトウェアに含まれる知的財産権は、ディップまたはディップに利用を許諾した権利者に帰属しています。利用者によるこれらの知的財産権の侵害は、その形態または方法を問わず明示的にこれを禁止します。

第14条 （禁止行為）

1. 本サービスにおいて、利用者による以下の行為を禁止します。
 - (1) 本規約または法令に反する行為またはそのおそれのある行為
 - (2) 犯罪行為、犯罪行為に結びつく行為もしくはこれを助長する行為またはそのおそれのある行為
 - (3) 事実反する情報または事実反するおそれのある情報を提供する行為
 - (4) 他の利用者のアカウントの使用その他の方法により、第三者になりすまして本サービスを利用する行為
 - (5) 不当に他人の名誉や権利、信用を傷つける行為またはそのおそれのある行為
 - (6) 本サービスを利用した営業活動または営利を目的とした情報収集・提供・使用等の行為
 - (7) いたずら応募等の就労する意思がないのに求人に応募する行為
 - (8) 公序良俗に反する行為またはそのおそれのある行為

- (9) 労働時間や休憩時間等について不正確な記録を行い、またはこれを促す行為
 - (10) 利用企業の秘密情報を開示または漏洩する行為
 - (11) 就業中に撮影した写真、動画等を利用企業の承諾なく SNS 等に掲載する行為
 - (12) 本サービスのネットワークまたはシステムに過度な負荷をかける行為
 - (13) 本システムまたは本アプリの全部または一部の複製・改変・編集・消去、他のプログラミング等との結合、リバースエンジニアリング、逆アSEMBル、逆コンパイルまたはミラーサイト構築等の行為
 - (14) ディップのシステムへの不正アクセス、それに伴うプログラムコードの改ざん、位置情報の改ざん、故意に虚偽、通信機器の仕様その他アプリケーションを利用してのチート行為、コンピューターウイルスの頒布その他本サービスの正常な運営を妨げる行為またはそのおそれのある行為
 - (15) スクレイピング、クローリング（クローラ、ロボットまたはスパイダー等のプログラムを用いたものを含みます）およびその他の類似の手段によって本サービスにアクセスし、または本サービスに関する情報を取得する行為
 - (16) ディップまたは第三者を誹謗中傷する行為
 - (17) ディップまたは第三者の知的財産権その他の財産権、もしくはプライバシー等の法的権利を侵害する行為
 - (18) ディップまたは第三者に不利益もしくは損害を与える行為またはそのおそれのある行為
 - (19) その他本サービスの運営の妨げやディップの信頼を毀損する等ディップが不適切と判断する一切の行為
2. ディップは、前項に違反する利用者に対して、事前の通知をすることなく、以下の各号の措置を行うことがあります。
- (1) 応募情報、提供情報または登録事項の閲覧の禁止もしくは削除
 - (2) 本サービスの一部または全部の利用禁止
 - (3) アカウントの利用停止または除名
 - (4) その他ディップが必要と合理的に判断する行為

第15条 （ディップが保証しない事項）

- 1. 本サービスにおいて提供する求人情報または利用企業の情報は、利用企業（その委託先を含みます）において提供されるものであり、内容の正確性、適切性、有効性、有用性または利用者の目的への適合性等についてディップは保証しません。
- 2. ディップは、本サービスの提供において、エラー、中断、中止、停止または障害が生じないことを保証するものではありません。
- 3. ディップは、障害、不可抗力またはサイト閉鎖等により、本サービスのデータが消去・変更されないことを保証するものではありません。本サービスにおいて保存が

必要なデータがある場合、利用者は、自己の責任において保存してください。

4. 利用者が本サービスを利用するにあたり、本サービスから第三者が運営する他のサービス（以下「外部サービス」といいます）に遷移する場合があります。その場合、利用者は、自らの責任と負担で外部サービスの利用規約等に同意の上、外部サービスを利用するものとします。なお、外部サービスについて、その完全性、正確性、有効性、有用性、利用者の目的への適合性等について、ディップは一切の保証をしません。
5. 利用者と利用企業その他の第三者との間で生じたトラブルは、本サービスの内外を問わず、ディップは一切の責任を負いません。

第16条 （ディップの責任）

1. ディップは、本サービスの利用によって利用者に生じた損害につき、ディップに故意または重過失がない限り責任を負わないものとします。
2. ディップは、通常講ずるべき対策で防止できないウィルス・不正アクセス被害、停電被害、サーバー故障、回線障害、通信設備の事故、クラウドサービス等の外部サービスの提供停止もしくは緊急メンテナンス、天変地変による被害、火災、ストライキ、通商停止、戦争、内乱、感染症の流行、停電、その他のディップの責によらない不可抗力による被害が生じた場合、一切の責任・危険を負わないものとします。
3. 消費者契約法の適用その他何らかの理由によりディップが責任を負う場合（故意または重過失による場合を除きます）でも、ディップの責任は、利用者に直接かつ現実生じた通常の損害に限られるものとし、その賠償額は、金 3,000 円を上限とします。

第17条 （リンク）

利用者がディップの各サービスサイトにリンク設定を行う場合、リンク先の指定はありません。ただし、トップページ以下の階層構造は予告なく変更する場合があります。各サービスサイトへリンク設定を行うことによりトラブルが発生した場合、ディップは、一切責任を負いません。

第18条 （個人情報の取扱い）

1. 利用者の個人情報は、「プライバシーポリシー」および「個人情報の取扱いについて」に基づき取り扱います。
2. 本規約に別途明記されるもののほか、登録事項やこれに紐づけてディップが取得し管理する利用者の情報（賃金の支払先口座の情報を含みます）は、本サービスの提供および利用企業による利用者の就労管理を目的として、利用者が就労した利用企業に提供されることがあり、利用者はこれに同意します。

第19条 (統計データ)

1. ディップは、アンケート結果など本サービスに登録または提供された情報について、個人を特定する情報を除いたうえでディップの編集・発行する著作物等に二次利用することがあります（ディップが運営する他のウェブサイトまたはアプリケーションに使用することを含みます）。
2. ディップは、個人を特定できないように加工した利用状況や統計データを作成し、これらの情報について何ら制約なく利用することができるものとします。
3. 前二項に基づき作成された二次著作物、統計データ等の知的財産権は、ディップに帰属します。

第20条 (委託)

ディップは、本サービスの提供に関する業務の全部または一部を、利用者の承諾なしに、第三者に委託することができます。

第21条 (反社会的勢力の排除)

利用者は、現在かつ将来にわたり、反社会的勢力（暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団、その他これらに準ずる者をいいます）に該当しないこと、また暴力的な要求行為、法的な責任を超えた不当な要求行為、取引に関して脅迫的な言動をし、暴力を用いる行為、風説を流布し偽計を用いまたは威力を用いて信用を毀損しまたは業務を妨害する行為、その他これらに準ずる行為を行わないことを、将来にわたって表明するものとします。

第22条 (サービスの中断、変更)

1. ディップは、本サービスの運営を良好に保つため、事前の通知なく、サービス内容の一時的な中断または変更をすることがあります。
2. ディップは、2週間の予告期間をもって利用者へ告知のうえ、本サービスの長期的な中断または終了をすることができます。
3. 前二項の措置により利用者に不利益が生じた場合でも、ディップは、利用者に対して何らの責任を負いません。

第23条 (アカウントの削除)

1. 利用者は、本アプリ上に設定されるアカウント削除ボタンから、いつでもアカウントを削除することができます。アカウントの削除により、利用者は本サービスを利用して登録事項、応募情報、提供情報等にアクセスすることができなくなります。

なお、本アプリを端末から削除したのみではアカウントを削除することができませんのでご注意ください。

2. ディップは、アカウント削除後、応募情報、提供情報等を7年間保管します。
3. ディップは、利用者がアカウントを削除しない場合であっても、最後の利用から7年間、本サービスにアクセスしなかった場合には、登録事項、応募情報、提供情報等を削除することができるものとします。

第24条 （お問合せ対応）

1. ディップは、利用者からの本サービスに関するお問合せに対して回答するよう努めますが、法令または本規約上、ディップに義務または責任が発生する場合を除き、回答の義務を負いません。
2. ディップは、利用者からのお問合せに回答するか否かの基準を開示する義務を負いません。

第25条 （本規約の変更）

1. ディップは、法令等の制定・改廃があった場合または新サービスの追加等、ディップが必要と判断した場合に、利用者の承諾を得ることなく、本規約を変更することができるものとします。ディップが本規約を変更した場合には、利用者は、変更後の本規約に従い本サービスを利用するものとします。ディップは本規約を変更した場合、変更後の本規約をディップのウェブサイト上に表示またはディップの定める方法により周知するものとします。
2. ディップが本規約の変更を行う場合には、法令に定める手続きによるものとします。本規約の変更に際して、事前に利用者に本規約の変更の内容を周知した場合であっても、本規約の変更の周知後に利用者が本サービスを利用した場合またはディップ所定の期間内に利用者が解約の手続きをとらなかった場合、その利用者は本規約の変更に同意したものとします。

第26条 （地位の譲渡等）

1. 利用者は、ディップの書面による事前の承諾なく、ディップとの契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務につき、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定、その他の処分をすることはできません。
2. ディップは、本サービスを他社に譲渡した場合、これに伴い、本規約に基づく権利・義務および利用者の提供情報、登録事項その他の情報等を譲受人に譲渡することができるものとします。利用者は、これらの譲渡につきあらかじめ同意します。
3. 前項に定める本サービスの譲渡には、会社分割その他運営主体が変更されるあらゆる場合を含むものとします。

第27条 （分離可能性）

1. 本規約の規定の一部が法令に基づいて無効と判断されても、本規約の他の規定は有効とします。
2. 本規約の規定の一部がある利用者との関係で無効または取消となった場合でも、本規約は他の利用者との関係では有効とします。

第28条 （準拠法および管轄裁判所）

本規約および本サービスの利用に関する準拠法は日本法とします。本規約および本サービスに関する利用者とディップとの間に生じた紛争については、その訴額に応じて東京簡易裁判所または東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

附則

2024年10月1日：制定・施行